

一般社団法人日本化学連合 化学系学協会連絡会  
2022 年度第 2 回定例会議のご案内  
【会員サービス向上・会員増強対策および  
会誌のウェブ化によるコスト削減事例について】

化学系学協会連絡会とは：

日本化学連合では、学協会の幅広いネットワークが必要な時代となっている現状を考え、化学系各学協会事務局の連携、情報交流、共通課題解決などを目的として、「化学系学協会連絡会」を開催しています。

本連絡会は、政府政策等の学協会への情報提供、学協会のプラットフォーム整備のための情報共有、学協会の連携強化などを行い、日本化学連合の会員学会のみならず、多くの化学系学協会にご参加頂くことにより、日本の学協会の発展に寄与したいと考えています。

2022 年度第 2 回定例会議企画趣旨：

多くの学協会では、会員減の傾向が続いていますが、会員増強の具体的な方策を見いだせず、対応がとれていないところも多いのではと思います。

そこで、会員サービス向上・会員増強対策として、各学会で行っている会員サービスや会員増強に対して工夫している点を共有化したいと思います。また、化学系学会が連携して会員サービスの向上（共催行事のアナウンスや会員割引など）を図れないかについての議論もしたいと思います。

一方、会員減少の影響で、会費収入が減少している学協会も多いと思います。コスト削減のため、会誌のウェブ化がありますが、会員サービスの低下にもつながり、躊躇するケースもあるかと思います。そこで、第 2 部では既にウェブ化の取り組みをしている学会の例を紹介いただきたいと思います。

化学系学協会連絡会会員・オブザーバー会員の事務局長、実務を担当している事務局職員のご参加を歓迎いたします。

日 時：2022 年 12 月 20 日(火) 13:00～15:00

会 場：オンライン会議（ZOOM）

参加費：無料

プログラム

12：50～ 開場

13：00～13：05 ご挨拶 日本化学連合会長 岩澤康裕

13：05～13：10 趣旨説明（日本化学連合事務局）

第 1 部「会員サービス向上・会員増強対策」

13：10～13：25 事例紹介 1（高分子学会）

13：25～13：40 事例紹介 2（石油学会）

第 2 部「会誌のウェブ化によるコスト削減」

13：40～13：55 事例紹介 3（化学工学会）

13：55～14：10 事例紹介 4（触媒学会）

14：10～14：30 出席いただいた学協会から簡単な事例紹介

14：30～15：00 化学系学会の連携による会員サービスの向上策の検討と総合討議

参加申込方法：

下記からお申し込みください

<https://forms.gle/8LwGKy1Pies9yJEY6>

問い合わせ先

日本化学連合事務局にお申し込みください。

e-mail [secretariat@jucst.org](mailto:secretariat@jucst.org)